



「ゼロカーボンビレッジいいたて」への挑戦！

—2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロに—

近年、異常気象による大規模な災害が多発するなど、地球温暖化に伴う弊害が顕在化しています。「脱炭素社会」を実現し、地球温暖化を防止することは、全世界的な要請であると同時に、私たち地域の将来にも大きく影響する課題です。

飯舘村は、ここに2050年の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、「ゼロカーボンビレッジいいたて」を宣言します。

飯舘村は震災前から「日本で最も美しい村」連合に加盟している自然豊かな村です。

飯舘村は「ふるさと」を愛し、楽しみ、その喜びをともにする「ふるさとの担い手」が手を携える「明日が待ち遠しくなるような、わくわくする楽しいふるさと」を目指し、「ゼロカーボンビレッジいいたて」の目標を村民・事業者とともに共有し具体的な取り組みを進めてまいります。

村民一人ひとりが将来に対する責任を自覚し、飯舘村の中山間地域特有の自然条件、立地条件を活かした持続可能な未来を創出するため、「ゼロカーボンビレッジいいたて」を推進してまいります。

3月14日、飯舘村は
「ゼロカーボンビレッジいいたて」
を宣言しました。



「ゼロカーボンビレッジいいたて」への取り組みは、村民の皆さん、事業所の皆さん、そして行政が一緒になって進めていくもの。情報を共有しながら、「温室効果ガス排出量実質ゼロ」に向けて、一つひとつの取り組みを積み重ねていきましょう。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

ストップ! 地球温暖化

挑戦! をはじめよう



特集

ゼロカーボンビレッジいいたて



ゼロカーボンってどういうこと?

地球温暖化を防ぐために世界の国々が「ゼロカーボン」に取り組んでいます。「ゼロカーボン」の「カーボン」とは炭素のことで、「ゼロカーボン」は「脱炭素」とも表現されます。どんな取り組みかと言うと…。

飯舘村は、「ゼロカーボンビレッジいいたて」を宣言しました。再生可能エネルギーの活用や、森林再生の取り組みなどを通して、温暖化ガスの排出削減を推進していきます。

「ゼロカーボン」の取り組みは、気候変動を引き起こしている地球温暖化をくい止め、地球環境を守るための世界的な運動です。

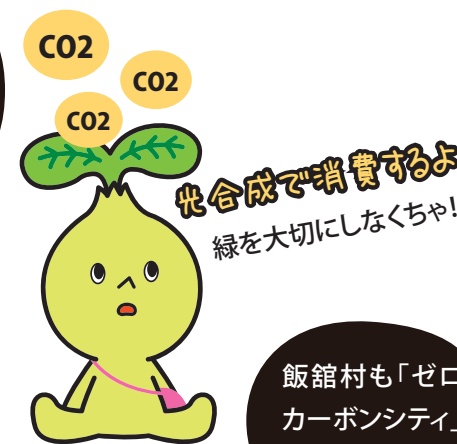
二酸化炭素(CO2)などの温暖化ガスの排出量を低減し、森林などによる吸収量とバランスを取ることで、実質的な排出量をプラスマイナスゼロにした状態を「カーボンニュートラル」と呼びます。2050年までのカーボンニュートラル社会(脱炭素社会)の実現(=ゼロカーボン)を目標に、世界の国々が協調して取り組みを進めています。日本も2020年に「2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指す」と宣言。それを受けて、地方自治体ごとの取り組みが、本格化しています。

二酸化炭素(CO2)は動物の呼吸や有機物が燃えることで空気中に排出され、植物の光合成によって消費されています。

実現にはCO2の排出量を今より大幅に減らす必要があります

カーボンニュートラルでゼロカーボンを実現
CO2の排出量=CO2の吸収量

ニュートラルとは「いずれにもかたよらない」という意味です



飯舘村も「ゼロカーボンシティ」になりました

2050年にCO2(二酸化炭素)を実質ゼロにすることを旨と公表した地方自治体は「ゼロカーボンシティ」と呼ばれます。(参考)環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/policy/zerocarbon.html>